

温故知新

日野歴史探訪

私たちの住む日野町には、52の大字があり、それぞれの地域が豊かな自然と歴史文化で彩られています。温故知新では、町内各大字の歴史と代表的な文化財をシリーズで紹介していきます。

大字三十坪

大字三十坪は、日野町の北西部にあたる必佐地区の中央に位置しています。当地域の南には日野川が流れ、その支流である出雲川が当地域の中央部を流れています。

当地は2つの河川と、湧水が豊富な大字内池の下流域に位置することから、用水に恵まれた地域となっています。また、扇状地で比較的緩やかな平地であり、御代参街道が通る交通の要衝でもありました。

三十坪の由来は、当地が古代条里の七条二里三十坪にあたることからとされています(『滋賀県の地名』)。

また、記録に「御衣料」や「御衣地」と記され、これを「ミソテ」と読み、訛って「ミンツ」となったという説もあります。

町内最古の土器 野辺遺跡

出雲川が形成した右岸段丘上の平地に広がる野辺遺跡では、平成元(1989)年に必佐公民館の建設に先

立ち発掘調査が実施されました。

調査の結果、方形周溝墓が4基、竪穴住居1棟、掘立柱建物2棟などが発見され、7〜8世紀を中心とする弥生時代から中世にかけての集落であると判明しました。本遺跡は、当町において弥生時代の遺構が発見された数少ない遺跡の一つです。



野辺遺跡遺構

本遺跡の出土遺物として、古墳の墳丘に立て並べられる円筒埴輪や、副葬品として多用された須恵器の器台などが出土しており、中でも方形周溝墓より出土した土器片は、楕円押型文という特徴的な模様がある土器片は、縄文時代早期のものと考えられます。

春を彩るホイノボリの祭り

これは現時点における町内最古の土器であり、当町の歴史を考える上でも、特筆すべき出土遺物の一つです。

4月から5月にかけて、町内の7つの神社の春祭りではホイノボリが奉納されます。ホイノボリとは、細長く割った数メートルの竹ひごに、薄い紙の花をつけた「ホイ」を竿の先に付けたものです。

ホイノボリの起源やその意味などは、いまだ明らかになってはいませんが、春の花が散る季節に、疫病が広がらないことを願う「鎮花祭」を起源とする説や、中世の都市祭礼芸能に登場する「練り物」を起源とする説もあります。

また、ホイノボリから連想されるサクラの木は、稲作と深いかわりを持つ木として知られています。稲作に係る言葉には、早苗や早乙女といった「サ」がつくものが多くあり、これらの「サ」は豊穡の神を示す言葉と考えられてきました。サクラも「サ(豊穡の神)」

が二座する木として、篤く信仰されていることから、サクラの木を彷彿とさせるホイノボリは、春祭りを行う稲作の時期に、豊穡を願うものであるとも考えられます。

三十坪の八千鉾神社の春祭りでは、計3本のホイノボリが奉納されます。春祭りは毎年5月1日に行われ、三十坪上・下と大字増田の氏子は、それぞれに準備を進め、ホイノボリを作成します。八千鉾神社へ奉納されるホイノボリには、いずれも冠の上に四角の枠が備え付けられた、他の神社では見られない独特のものとなっています。

これらホイノボリの作成には、地域の中で、技術伝承が今日まで続けられてきました。地域の人々の力が形となるホイノボリの祭りは、日野の春の訪れを告げる、かけがえのない祭りの一つです。

八千鉾神社の春祭り



◆問い合わせ先 近江日野商人ふるさと館「旧山中正吉邸」

☎0748-52-0008



みんなのとしょかん



本の紹介

『ためさるる日 井上正子日記1918-1922』

井上正子 / 著 井上迅 / 編 法蔵館

大正時代の京都市内の寺に育った井上正子さんが12歳から16歳までつづった日記です。日常の出来事をはじめ、米騒動やスペイン風邪などさまざまな世相が10代の女学生の目で記録されています。正子さんはこの後、日野町の本誓寺に嫁ぎ、長らく坊守を務められました。



4月						
月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

5月						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

■…休館日 ○…えいが会 ◇…託児サービス
●…おはなし会 □…おひざでだっこのおはなし会

図書館からのお知らせ

○おはなし会・おひざでだっこのおはなし会の時間が変更になります

4月から以下のとおり、時間を変更します。

- ・おはなし会 毎月第3以外の土曜日
(3月まで)10:30～ → (4月から)11:00～
- ・おひざでだっこのおはなし会 毎月第3土曜日
(3月まで)11:15～ → (4月から)11:00～

行事予定

※行事・サービスは中止する場合があります。

【おはなし会】 4月6日(土)、13日(土)、27日(土)
11:00～(15分程度)

【おひざでだっこのおはなし会】
4月20日(土) 11:00～(20分程度)
3歳くらいまでの親子を対象に絵本や手遊び、わらべうたなどをしています。

【託児サービス】 4月17日(水)
10:00～12:00 対象:0歳から3歳

【えいが会】 4月21日(日) 14:00～
『マイ・ダディ』 2021年/日本(116分)

◆問い合わせ先 日野町立図書館 ☎0748-53-1644

図書館の本は、お近くの公民館でも返却していただけます

「②生活支援」としては、昨今の

「①子育て支援」としては、新こども園の建設に向けた基本設計、桜谷学童保育所さくらんぼの保育室拡張工事、保育士等奨学金返還支援補助金の創設、子育て応援・地域おでかけスタンプラリーの開催、在宅子育て層への幼児一時預かり事業の開始、産婦検診助成、高校生等の医療費の完全無償化、フリースクール助成の拡大、不登校対応強化として日野中学校の支援員配置等に取り組みます。

令和6年度になりました。日野町議会3月定例会では、令和5年度補正予算ならびに令和6年度当初予算をご承認いただきました。今回の当初予算の目玉は「①子育て支援」「②生活支援」「③プロジェクト推進」の3点です。

青雲之志

～町長コラム～

日野町長 堀江 和博

新年度がスタート

物価高騰の状況等を鑑み、水道料金の値下げを行います。具体的には、ほとんどのご家庭で使用される口径13mmと20mmの基本料金を約20%引き上げるもので、口径13mmで2か月あたり50㎡使用の場合、年間4,620円の減額となります。7月以降の請求分から適用となります。加えて「日野町くらし応援クーポン券(町民一人あたり2,000円分)」を4月下旬より順次送付させていただきます。

「③プロジェクト推進」としては、これまで着手してきた各種プロジェクトを継続して推進していきます。特に、公共交通の「わたむき自動車プロジェクト」においては、AIオンデマンド交通「チョイソコひの」の対象エリアを、従来の南比都佐地区・中山地区に加え、3月から湖南サンライズ地区まで拡大しました。今後も地元の皆様のお声を聞きながら、さらなるエリア拡大に努めていきます。

第6次日野町総合計画の4年目として、持続可能で誇りある日野町をめざして誠心誠意取り組んでまいります。令和6年度もご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。